



新年のご挨拶

港北区長
竹下 幸紀

新年あけましておめでとうございます。
新吉田地区の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
新吉田地区では、「いいな！みんなのまち新吉田」をスローガンに、子育て中の親子が集う「よしだっこ」、心と体の健康づくりのための「やすらぎ塾」をはじめ、一人暮らし高齢者の見守り活動や災害時要援護者支援の啓発活動など、多岐にわたり様々な活動を継続的に取り組まれているこれらの取組に厚く御礼申し上げます。
港北区の地域福祉保健計画である「ひとつプラン港北」は、今年で第4期計画の5年目を迎えます。皆様におかれましては、これまでの第4期期間の地区の取組を振り返るとともに、第5期の計画策定に向けて検討を進めていらっしゃると思います。区職員も新吉田地区の皆様と御一緒に地域づくりを進めて参りますので、引き続き御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。
皆様の新たな一年が素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

港北区社会福祉協議会事務局長
仲丸 等

新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、新年を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。
新吉田地区社会福祉協議会の皆様には、ボランティアセンター「やすらぎの家」での夏休み福祉体験講座の実施や地域食堂の運営など日頃より地域の福祉を推進いただき感謝申し上げます。
昨年は、大きな災害などがあり地域のつながりの大切さを改めて認識したところです。安心して暮らしていくためには、日常生活の中での近所とのつながり、町内会活動等を通じた地域のつながり、趣味活動等でのつながりなどを大切に広げていくことが必要と思われれます。地域福祉保健計画「ひとつプラン港北」では、そのようなつながりづくりを地域の方々と一緒に進めています。
私どもは、新吉田地区社会福祉協議会の皆様と共に誰もが自分らしく暮らしやすい地域を築く活動をしてまいります。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新年のご挨拶

新吉田連合町内会会長
末永 佑己

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。能登半島は昨年正月に地震、9月には大雨と甚大な被害を受けました。災害に遭われた方へ心よりお見舞いと早期の復旧・復興を願っています。
新吉田地域は鶴見川や崖も多く地震や大雨による甚大な被害に遭う恐れがあります。従って避難計画と防災意識の向上に努めたいと考えています。近所や地域の人達と親しく付き合い助け合うことが重要と考えますので常に近所付き合いを大切にお願いたします。
昨年は各自治会・町内会では従来の行事を再開され盛り上がったことと思います。今年も楽しい行事が出来ることを祈念しています。
「ひとつプラン港北」も第4期の5年目に入り、第4期目標の達成と第5期の計画立案に入ります。新吉田連合町内会地域の「ひろがる、つながる、とどく」で安全・安心な生活環境づくり、子どもも、大人も、お年寄りも『元気で安心して暮らせるまち』づくりに取り組みます。今年も皆様の参加をお願いします。一緒に『元気で、楽しい、住みやすい、安全・安心』な新吉田地域を作りましょう。



新年のご挨拶

新吉田地区社会福祉協議会会長
宮田 房子

新年あけましておめでとうございます。地域のみなさまにおかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年の元旦に発生した能登半島の地震に続き、9月には豪雨災害が再び能登地方を襲い、地元住民のみなさまは大変な状況に置かれています。心よりお見舞い申し上げます。ニュースを通じて能登のみなさまには団結の力を、そして自助・共助の大切さを教えていただきました。いつ来るか分からない災害に私達は日頃より隣り近所の助け合いが大切なことを改めて痛感した次第です。新吉田地区社会福祉協議会は福祉の町づくり及び地域の助け合いなどの福祉活動を種々行っております。その財源的サポーターが賛助会員であり、会員の寄付金（賛助会費1口2000円）は福祉活動費用の財源として最大のものとなっています。趣旨をご理解の上、今年度も引き続きみなさまのご協力をお願い申し上げます。誰もが安心して暮らせる福祉社会を実現する為には今こそ多くの方々のご理解とご支援が必要です。私どもスタッフは、地域で活躍するボランティアの皆様とともに地域密着型の福祉活動を展開する所存です。健康にも十分に留意した活動を目指します。本年もどうぞ宜しくお願いたします。

顕彰表彰者 ※敬称略 次の方々を受賞されました。

地域福祉活動功勞 森本 亜紀 谷本 佳子 山谷 寛弥 奥山 純
ボランティア活動功勞 信崎 吉子

新任 民生・児童委員紹介



新任のご挨拶

西部町内会
荻野 友明

令和6年7月から民生児童委員になりました。民生児童委員が何をしているか、具体的には知りませんでした。お受けして特に高齢化社会において地域にとって重要な存在であることを理解しました。未だ手探りの状態ですが、先輩民生児童委員の皆さんの支援を得ながら地域のお役にたてるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

ふれあい動物園に参加しよう



昨年度は3月30日(土)9:00より開催しました。なんと1000人近くの方が参加し、会場の新田公園は子どもたちの笑顔であふれました。一番人気は例年通り動物のエサやりでした。またポニー乗馬も人気で乗馬券はすぐに売り切れました。今年も3月22日(土)に開催予定です。皆さん是非参加してくださいね。

2024・夏休み福祉体験



7月24日(水)・25日(木)、アイマスクでホットケーキ作り、車いす体験、手話体験を開催しました。今年も開催予定です。

施設見学研修会を開催しました



11月27日(水)、施設見学研修会を開催しました。新型コロナウイルスの流行などで暫く開催を中止していましたが、久しぶりの開催となりました。新吉田地区社会福祉協議会のスタッフ、民生・児童委員の方々など28名が参加しました。研修のメインは児童養護施設『強羅暁の星園』の施設見学と職員の方々からお話を伺う事でした。2歳児から高校3年生の約50名が生活する施設を詳細に見学させていただき、またこの子どもたちを独り立ちできる人材として社会に送り出したいという職員の方々の熱い情熱、そして弛まぬ努力に参加者全員が大きな感銘を受けました。また江戸幕末期に治水対策、ききん対策に尽力した二宮尊徳の偉業を展示した二宮尊徳記念館も訪問しました。社会福祉に貢献した二宮尊徳(金次郎)を身近に感じる事ができました。この研修の目的である地域福祉への意識向上は十分に達成されました。

落花生の収穫体験

10月20日(日)雨の影響で開催時間が午後に変更となりましたが、多くのご家族が参加されました。初めて落花生採りをする方が多く、土の中から出てくる落花生に「へえ!」や「こんなに多いの!」など驚きの声が上がっていました。苗を抜いた後は、みんなで落花生をみんなで、家族同士のふれあいと学びのある楽しい収穫会となりました。この日の為に畑をネットで覆い、カラスやハクビシンなどの天敵から落花生を守り、成長を見守っていらした地域の方の想いに心が温くなりました。



港北区社会福祉協議会賛助会費・年末たすけあいの報告

令和六年度賛助会費、年末たすけあい運動募金にご協力下さいました皆様方に厚く御礼申し上げます。お預かりした賛助会費やたすけあい募金は、区・地区社協の事業実施費用や、地区の福祉団体・施設・要援護支援世帯に配分致しました。

町会名	世帯数	賛助会費(円)	たすけあい募金(円)	町会名	世帯数	賛助会費(円)	たすけあい募金(円)
本町町内会	1,360	568,000	100,000	東町会	580	372,000	157,000
第二町内会	780	225,000	196,500	西部町内会	360	246,000	142,900
新吉田町会	1,550	234,000	75,000	第四自治会	390	264,000	190,850
北部町会	504	206,000	216,120	中央町内会	600	408,000	309,685
吉住会	250	146,000	68,000	新生町内会	550	172,000	92,053
南町会	275	130,000	59,650	網島ハイム	118	30,000	22,400
				合計	7,317	3,001,000	1,630,158

もぐもぐキッチン しんよしだ

みんなでつくろう！みんなで食べよう！



新吉田ちいきの子どもたち集まれ～！
自分たちで作ったごはんを、みんなで食べよう！
楽しく食べた後は、みんなでおかたづけ♪
たのしくもぐもぐ、もぐもぐキッチン!!
令和6年7月から始まっています♪



日にち	毎月第1・第3金曜日 (1/17・2/7・2/21・3/7・3/21)
時間	16時～17時30分
集合	やすらぎの家 新田地区センター隣
場所	新田地区センター 3F料理室 他
参加費	子ども1人100円
対象	小中学生とその兄弟 (保護者の方は送迎のみでお願いします)
先着	各回16人
持ち物	マスク・エプロン・三角巾

お申込み先

Googleフォームからのお申込み→

締切日 各回7日前

※2回まで、まとめてのお申し込みもできます。

※アレルギー対応はしていません。

保護者の方の判断でご参加をお願いいたします。



主催 新吉田地区社会福祉協議会 共催 新田地区センター

お問合せ先

やすらぎの家 TEL.045-591-6480 (月・水・金10時～15時)

やすらぎの家

やすらぎの家は港北区ボランティアセンターの西部地区窓口の役割の他、ふれあいサロンとして地域交流や地域の各種福祉団体活動拠点として活用されています。

場所は新田公園脇の小さな家です。

新吉田町3236
電話/FAX 591-6480



新役員紹介 令和6年度総会において地区社協役員の一部改選がありました。以下にお知らせいたします。

理事 小田部 勝	第四自治会会長	理事 加藤 晴美	会計	評議員 手塚 進一	消防団新吉田代表
	事務局次長		民生・児童委員(東)	評議員 大賀 章光	JA横浜新田支店長
理事 金田 友美	主任児童委員	理事 赤松 慶人	青少年指導員代表	評議員 荻野友明	民生・児童委員(西部)
理事 村岡 靖	新田小学校校長	評議員 税田 栄一	新吉田小学校校長	評議員 及川 さつき	新田小PTA会長

地域に生きる子どもたち

みんな仲良し 私の地域

横浜市立新吉田第二小学校4年
新聞 諒

私は地域の祭りに行ったとき、たくさんの方が支え合っていることに感動しました。その中でも、祭りのミニライブのコーナーでお父さんやお母さん、先生たちが一緒に演奏している姿を見て、地域の人たちの仲がとても良いなと感じました。

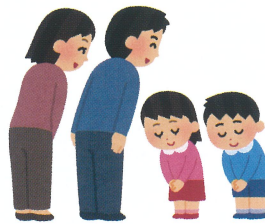
他にも他の小学校や中学校の人たちも参加していて、盆踊りのときに地域の人みんなで輪になってお互いに踊りを教え合っている様子を見ました。私の地域は年齢に関係なく、みんなで仲良く交流できる素晴らしい地域だと思います。



誰もが 安心できる街

横浜市立新田小学校5年
杉本 明音

誰もが安心できる街にするために、地域の人と毎日会ったとき挨拶を積極的にすることが大切です。私は9月の終わり頃に知らないおじさんに『この辺に公園ってありますか』と聞かれた。私は『近くだと2つぐらいありますよ』と答えた。するとおじさんは去っていった。私は少し緊張した。悪気がなく本当に道に迷っているかもしれないし、もしかしたら不審者の可能性もある。どちらの可能性も考えて、日頃から挨拶をしたり関わりあったりすることが互いの安全を守るためにも繋がる。



赤い羽根募金

横浜市立新田中学校3年
笈川 あすか

私は福祉委員の活動である赤い羽根募金に参加しました。参加するまでは、募金の仕組みや使い道についてよく理解していませんでしたが、募金活動を通して集まった募金の7割は一番身近な地域で使われていることを学びました。またその7割は災害等準備金の積立金や、子どもたち 高齢者 障がい者などを支援する様々な福祉活動に役立てられていることを知りました。

今後はより多くの人に募金に参加していただけるように、福祉委員会で努力していきたいと思えます。



大すきな つる見川を調べて

横浜市立新吉田小学校3年
田島 もも

わたしは、総合的な学習の時間でつる見川やつる見川の生き物について調べ、二つのおどろきがありました。一つ目はアユの一生についてです。アユは小さいころに海で成長して大きくなると川にもどって来てさんらんをします。その後、黒っぽくなるアユをサビアユというそうです。二つ目は外来種についてです。外来種と在来種が結婚すると雑種が生まれると言う事におどろきました。大すきなつる見川と生き物について調べる事が出来ましたがまだ知らない事もたくさんあるので、もっと調べてみたいくなりました。



交通事故を 減らすために 私たちが できること

横浜市立新田小学校5年
鹿室 彩里

今、新田の町では交通事故が減ってきています。でもそれも8.4%ほどです。交通事故ゼロの神奈川にするために今、私たちにできることはたくさんあります。例えば信号が青になってもすぐ進まないことです。信号が青になっても左右をよく見て進むことが大切です。さらに自転車に乗る際はヘルメットをかぶること。また夜間に運転する際は、反射材やライトをつけることが大切です。この様に私達にできることを続けて、より良い新田の町にしたいです。



地域の人たち とのつながり

横浜市立新田小学校5年
兼田 怜佳

犯罪のない安全なまちづくりのために、同じマンションの人や地域の人たちとのつながりが大切だと思う。

私が3年生のとき、友達のお母さんが変質者を見つけたらしい。3年生だった私は少し不安な気持ちで登校していた。先生や大人の人が近くにいるとこんなに安心感があるんだと私は気づいた。毎日地域の人やマンションの人にあいさつをして、地域の行事に参加したりすることで気持ちが明るくなり、身の安全を守ることもつながるのだ。



介護老人福祉施設新吉田(特養)	590-5051
裕正会 ウエルケア新吉田(老健)	590-3855
緑峰会 みどり園(特養)	592-7201
あおぞら福祉会ひばり(特養)	548-3311
新吉田地域ケアプラザ(地域包括)	592-2151
ナーシングプラザ港北(老健)	590-5667
日本盲導犬協会訓練センター	590-1595
花みずき(障がい者支援施設)	593-5932
よつばホーム(グループホーム)	591-7040
新田小仲よしクラブ(学童保育)	642-3373
新吉田学童保育所	541-9592

編集委員長	吉田 政夫	
編集委員	森本 亜紀	久松 順一郎
	遠藤 実子	谷本 佳子
	山本 矩子	石川 紀恵
	山田 享子	金田 友美
	近藤 光江	麻生 新
	藤島 政彦	税田 栄一(新吉田小学校校長)
	木浪 みゆき	板橋 典子(新吉田第二小学校校長)
	加藤 晴美	村岡 靖(新田小学校校長)
	荻野 友明	宮崎 智洋(新田中学校校長)

編集後記 投稿いただいた皆様、編集にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。(MY)